

あすぶつなぐ

社会福祉しずおか

2022

3

No.848

P05に
登場!

熱海市民生委員児童委員の皆さん

熱海市民生委員児童委員協議会は第1地区から第4地区まであり、それぞれ民生委員児童委員が日頃から地域住民を見守っている。伊豆山土石流災害では、伊豆山地域の仲道・岸谷・浜の3町内が被災。自身が被災した委員もいたが、避難したホテルなどで住民の皆さんに寄り添い、現在も支援活動を行っている。

〈特集〉

What's? 静岡DWAT

令和3年7月伊豆山土石流災害での活動報告



編集発行／社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

静岡市葵区駿府町1番70号 TEL.054-254-5248 FAX.054-251-7508 ✉ spcsw@shizuoka-wel.jp
http://www.shizuoka-wel.jp 令和4年3月1日発行 1部50円 ※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

Facebook ▶



Instagram ▶



What's? 静岡 DWAT

ディーワット

令和3年7月伊豆山土石流災害での活動報告

災害時に福祉・介護の視点から支援活動を行う専門職チームDWATをご存じですか？
令和3年7月に起こった熱海市伊豆山土石流災害においても、避難所で被災者を支援しました。
静岡DWAT登録員の杉山さん、臼井さん、山口さんに実際の活動内容や、
そこで感じたDWATの意義などを聞きました。



DWATとしてどのような活動をされましたか？

杉山 私は、被災者の皆さんがニューフジヤホテルから金城館、ウオミサキホテルへ引越す際に、介助が必要な方のサポートをしました。静岡県は横に広いので、静岡DWATを東部・中部・西部と支部を分けていて、私どもの施設が

東部の拠点となっていてます。今回、担当支部内でのことでもあり、できることはさせていたかどうかという気持ちでした。私自身、初めての活動だったので手探り状態で不安でしたが、東部だけでなく県内からみなさん集まってくれて、ありがたかったです。

要支援者の部屋を回り、健康チェックや困りごとの聞き取りをしました。部屋にこもりっぱなしになってしまいう方も多かったため、体を動かしてもらうために健康体操も行いました。後半は、避難所を出た後の行き先の聞き取りを行いました。被害の申請などの方法や、相談先がわからないと

いう方もいたので、掲示物から得た情報を伝えることや、現場にいる市役所の方への橋渡しも重要な仕事でした。

山口 私は、被災者の方の精神面が心配だったので、精神科医療の団体、医師と一緒に回らせてもらいました。普段は、すでに医療にかかっている方や、障害者手帳を持っている方の生活支援を担当していて、災害時のメンタルケアは初めてのことでした。どこまで立ち入って良いのか、どのように支援に繋がったら良いのか悩みましたね。後半は、8月1日に立ち上げられた「福祉なんでも相談室」で相談業務を担当しました。なんでも、というところを、逆に何を相談して良いかわかりづらいかなと感じたので、チラシを作って、具体的にどんな話を聞いてくれるかを周知することにも力を入れました。

大変だったことや印象に残っていることは？

臼井 支援に入ってから最初の

頃は、避難している方々にとって「DWATって何？」という存在でした。徐々に認識してもらえようになり、お礼や声をかけていただき機会が増えていき安心しました。それと、DWATのチームのメンバー同士も最初は「どなたですか？」という状態。災害時の緊張感に加え、ごちなさがありました。同じ福祉分野とはいえ、障害者福祉に携わっている方、介護施設に勤めている方など、立場や考え方も様々だったので、意識を共有していくのは大変でした。

山口 私は、時間の経過によるニーズの変化が印象に残っています。最初の避難所だったニューフジヤホテルでは、物資は衣類や食料、相談は避難所でのお風呂の入り方をどうすれば良いかという、今、ここでのニーズが主でした。活動の後半は、避難所を閉鎖し、多くの人が自宅や応急的な住まいに移る時で、介護保険はこのケースで使えませんがという相談や、家電が欲しいなど、今後の生活に必

要なことが出てきました。

杉山 私は、ある方を健康体操にお誘いしたのですが、「とてもそんな気分にならない」と最初は断られたんです。それでも、支援に入る度にお誘いしていたら、いつしか参加してくれるようになりました。後半は毎日参加してくるまでに。雰囲気も明るくなって、声かけ

して良かったと思いました。

今回の経験で感じたDWATの意義や価値、今後必要なことは？

臼井 職場が同じ熱海だから、自分にも何かできないかという思いで参加しました。1つでも2つでも関わることがあったのは大きかったし、福祉

職として大切な活動だと思っています。災害が起こって改めて、DWATの重要性を実感しました。

山口 私は、日頃の業務の中で多職種と連携を取ることが多く、どの職種がどういう仕事をしているという知識が多少なりともありました。そのため、こういうことはこの職種の方に相談

すると良いかなと思いつくことができ、繋げやすかったように思います。逆に、今回経験したことも通常の業務で生かせる気がしています。

杉山 避難所の福祉は、日頃の延長線にあるということですね。平時に行っている、相手の立場に立って考え寄り添うことが有事でも大切だと感じました。家

静岡DWATとは？

DWAT=Disaster Welfare Assistance Team.災害福祉広域支援ネットワークの福祉関係団体に所属する福祉施設等の職員で所定の研修を修了した者の中から、1チーム5名で編成される福祉専門職チーム。災害関連死や2次被害を防ぐため、避難所等で福祉・介護の専門的な視点で支援活動を行う。静岡DWAT(静岡県災害派遣福祉チーム)では、災害発生後、被災した市町から静岡県に派遣要請があると、ネットワーク事務局がチームを編成して被災地へ派遣。被災した市町が指定する避難所や福祉避難所で支援活動を行う。チームは社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員をリーダーに、保育士や精神保健福祉士、生活相談員、介護職員等で編成する。

福祉の“中の人”

様々な福祉の活動について、具体的な内容や魅力を、実際に活動している人に直撃!リアルな声をお届けします。

case.16
熱海市民生委員
児童委員の
皆さん

左から:谷口成伸(せいしん)さん、千葉久美子さん、高橋富江さん、櫻井順子さん、野澤和雄さん、當摩(とうま)達夫さん



「向こう三軒両隣」の精神を大切に」

令和3年7月に熱海で発生した「伊豆山土石流災害」。自らも避難した先のホテル内での住民のケアや、思い出の品返却のサポートなど、地元民生委員による被災者支援活動について伺いました。

Q 発災後、どのような活動をされましたか。
私たち民生委員の中にも被災した人がおり、まだ家にいた方に声をかけてまわりながら、一緒に避難しました。ホテルの中では民生委員として住民のケアに取り組みました。ホテルから、立ち入り禁止エリアの自宅に戻ってしまつた方を迎えに行つたこともありました。避難所の外にいた民生委員は、支援物資の調達やホテル間の引越などの支援を行いました。ほかに、災害現場などに残された写真や物品をボランティアがきれいに洗浄してくれましたので、持ち主へ返却するサポートもしました。

た。亡くなった旦那さんの趣味だった写真のフィルムを喜んで持って帰った方、もらった勲章に関する大事な書類が見つかった方など、「これが出てきて良かった」という声を多く聞きました。岸谷(きだに)地区では、地元介護タクシー事業所や復興支援の移動式カフェなど、いろいろな人がつながり、住民がコーヒーを飲みながら「元気があった?」などと会話を交わす憩いの場が実現しました。

Q どんな苦労がありましたか。
ホテルは、エアコンなど住居設備は快適でしたが、プライバシー保護や感染対策を重視して世帯ごとに部屋が分かれていたため、孤立しがちな状況がありました。お年寄りや介助が必要な方の様子を知らたい時は、まずフロントから電話をかけてもらい、本人の許可が取れ

たら部屋を訪問したりロビーに出てきてもらうというように、「コミュニケーションを取るのに手間がかかりました。また避難した人以外はホテルの中に入らず、自身も被災者である民生委員の負担が大きくなってしまったことも、もどかしかったです。

Q 今回の経験で感じたことは?
地域とは本来、「向こう三軒両隣」で成り立つものです。一人でできることは限られているからこそ、民生委員は自分をサポートしてくれる人を作ることが大切だと改めて感じました。また、様々な専門職の方が支援に来てくれましたが、民生委員相手だから話せることがあるかもしれませんし、外部支援者が撤退した後も地域を見守り続ける立場としても、専門職の方々と協力し合うて支援を行うことが必要だと感じました。

や家族を失い、気持ちがとても落ち込んでいる被災者にどれだけ寄り添えるか。そして、長期にわたって不自由な生活をしていく要支援の被災者に対してサポートできるか、福祉の専門職としての役割が発揮される場だと思えます。

山口 同じ相手を見たとしても、医師、保健師、福祉など立場によって気になるポイントが異なります。福祉

の視点ならではの気になるところに気付くことで、できる支援があるはずですが、私も福祉は含まれる分野が幅広いので、DWATの中で気付けることも幅広くありません。災害時だから何か特別なことをするのはなく、それぞれが自分の普段の経験を生かして活動することが重要になると思えます。

白井 確かに、日頃の積み

重ねが生かされたように思います。今回、被災者にとっても違った様子はないかという視点で動いていまして、これは普段から施設で大切にしているからできたのだと思います。それと同時に、有事の際にはいろいろな混乱が起こるので、平時の時にどれだけ準備できているかが大切だと感じました。例えば、日頃からお互いが顔見知りになっておけば、



1.保健師などと避難所を巡回し、健康状態や困りごとを把握します。
2.体力低下の防止と気分転換を目的に健康体操を実施しました。
3.福祉なんでも相談室で避難者の不安に寄り添います。

災害時は自己紹介の必要なくスツと活動に入れます。今後は日頃行われるDWATの活動にできる限り参加して、繋がりを作っていけるようにしたいと思います。

杉山 現在、全ての都道府県でこうした福祉のチームの設置が進められています。今回の経験で必要性和同時に頼もしさをDWATに感じたので、啓発活動を積極的に行っていききたいと思っています。

静岡DWATとの共同訓練や出前講座も行っています。

[問合せ先] 静岡県災害福祉広域支援ネットワーク事務局 / 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
福祉企画部経営支援課 静岡市葵区駿府町1-70
静岡県総合社会福祉会館3F 静岡県社会福祉協議会内
TEL.054-254-5231 FAX.054-251-7508
✉ s_dcat@shizuoka-wel.jp



社会福祉法人蒼樹会
特別養護老人ホームさつき園
理事・施設長 杉山弘年さん

[活動期間]
7/18~21、8/7~9、14、31の9日間
+9/6、11、13の健康体操3日間



社会福祉法人共済福祉会
相談支援事業所リベルテ
社会福祉士・相談支援専門員
山口幸子さん

[活動期間]
7/15~17、8/3~6の7日間



社会福祉法人熱海いでゆの園
特別養護老人ホーム姫の沢荘
介護福祉士・介護支援専門員
白井淳兵さん

[活動期間]
7/14~16、31、8/18~19の6日間

Information

福祉にまつわる様々なお知らせや取り組みをご紹介します。あなたの暮らしに役立つことがあるかもしれません。

県社協へ寄附金をいただきました。 ありがとうございました。

中日新聞東海本社様から
『ふるさと知名人チャリティー色紙展』の収益金700,000円を
本会(一般寄附金)へご寄附
いただきました。
※「静岡県災害派遣福祉チーム」の取
組・運営等に活用させていただきます。

静岡銀行グループ本部
役員有志一同様から
200,000円を本会(ふれあい
基金)へご寄附いただきました。
※地域福祉・ボランティア活動等推進
助成、地域共生大賞等、ボランティア
活動の支援に活用させていただきます。

広告を掲載して、イメージアップ・顧客アップを図りませんか? むすぶつなぐ(社会福祉しずおか) 広告募集

[掲載紙名] 機関紙 むすぶつなぐ(社会福祉しずおか)
[発行部数] 毎月11,300部発行
本会会員(県内福祉施設、団体、民生委員児童委員、企業等)、
県内小中高等学校等
[掲載回数] 年1回~毎月(年8回発行)まで
[サイズ] ご希望にあった掲載をお選びいただけます。3タイプのサイズをご用意して
おります。詳細についてはお問い合わせください。

問合せ先 静岡県社会福祉協議会 福祉企画部地域福祉課
TEL.054-254-5224

施設のメンテナンスを効率良い専門車両で応援します。

カーテン出張クリーニング



特許
ランドリー車

カーペット・タイル出張丸洗い



洗浄前
洗浄後

ブラインド・ロールスクリーン 出張クリーニング



株式会社三ナツ 静岡県静岡市葵区産女 1060-1 0120-370286 fax054-295-9003

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

令和3年度

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類	プラン	
	基本プラン	天災・地震補償プラン
死亡保険金	1,040万円	
後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
入院保険金日額	6,500円	
手術 保険金	入院中の手術	65,000円
	外来の手術	32,500円
通院保険金日額	4,000円	
地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任 の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通) 5億円(限度額)	
年間保険料	350円	500円

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険 検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL:03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〈SJ20-12302 2020.12.28 作成〉

「ABCしあわせ基金」 寄附金および車両贈呈式を開催

令和4年1月18日、静岡県社会福祉協議会にて「ABCしあわせ基金」の寄附金および車両贈呈式を開催しました。
今年度も、コロナ禍で大変な中、株式会社ABCから寄附金として300万円をいただきました。
また例年通り、基金を元にして車両を2団体へ贈呈しました。

「ABCしあわせ基金」とは

静岡県をはじめ、山梨県、長野県、愛知県で35店舗のパチンコホールを展開する株式会社ABC。平成15年に、創業50周年の記念事業の一環として`在宅福祉活動の充実と発展を図ること、を目的にいただいた寄附金により設置され

ました。以来、この基金を元に、静岡県社会福祉協議会を通じて、社会福祉団体や民間非営利活動団体等へ車両を寄贈しています。令和3年度で19年目を迎え、寄附金は累計124,419,000円となりました。



〔第1部〕寄附金贈呈式

株式会社ABC代表取締役社長 富田英児氏から寄附金目録を贈呈いただき、静岡県社会福祉協議会からは感謝状を神原会長が贈呈しました。

富田社長からは、「コロナ禍でも、寄付金および、それを基に車両の贈呈ができたことを嬉しく思います。今回受領された団体の皆さんには、利用者の笑顔のために活用してほしい」というコメントをいただきました。



富田英児氏

〔第2部〕車両贈呈式

応募団体の中から選ばれた2団体へ、富田社長・神原会長からゴールデンキーを授与。車両と一緒に記念撮影も行ないました。



当日は寒い日でしたが、会場から富士山が見えるほどの冬晴れ。感謝の気持ちや温かい思いやりの気持ちに満ちた贈呈式となりました。

車両受領団体の紹介 & 喜びの声インタビュー



一般社団法人 ゆいまある 響 (就労継続支援B型事業所) 御殿場市

〈寄贈車両〉トヨタ ルーミー
響では、事業所にとって不可欠な、通所や施設外就労の送迎のために使いたいとのこと。管理者・サービス管理責任者の伊波八千代さんは、「これまでは長く使っていた車両しかありませんでした。今回、新車をいただけて、みんな大喜びしています。すでに納車していただけて乗りましたが、乗り心地がとても良かったです。本当にありがとうございます」と嬉しそうでした。

社会福祉法人 茗翠会 ケアハウス花みずき 磐田市

〈寄贈車両〉スズキ エブリイワゴン
施設長 平野裕士さんは、「これまでは、車いすの方を乗せられる車両が1台しかなく、待たせたりご利用を変更していただいたりと、ご不便をお掛けしていました。エブリイワゴンは車いすが乗せられるので、利用者様の行動範囲をさらに広げることが出来るようになります。大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます」とのこと。送迎や外出支援に活用予定です。



福祉の現場からこんにちは!

福祉の現場で働く人からの知恵や工夫、日常的に利用できる情報と、素敵なお福産品に出合える場所を紹介します。福祉をより身近に感じるとともに、読者のあなたの生活にもぜひ活用してみてください。

福祉施設職員が伝授! 介護のコツ

社会福祉法人 静和会
介護老人保健施設
梅名の里 作業療法士
内田真美さん



高齢者以外にも使える
肌や体のケア。

コツ1 ちょっとしたケアで乾燥肌を防ぎましょう!

肌が乾燥すると、掻きむしって皮膚炎を起こしてしまうことがあります。肌を乾燥から守ることが大切です。

①入浴時、ネットで泡立てた石けんや泡状のボディソープで優しく体を洗う。②入浴後すぐ、全身を保湿。③エアコンや、ホットカーペット、電気毛布などの暖房は、高温にし過ぎないように。加湿器も併用しましょう。④肌着は天然素材のものがオススメ。⑤冬でもしっかり水分補給。

コツ2 足の運動で、むくみを改善!

寒くなって運動量が落ちると、足がむくみやすくなります。座りっぱなしの状態が続いた時など、ちょっと足首や膝を動かすことで体の中の循環がアップしますよ。

[オススメの運動]

①つま先&かかとを上げ下げ。ゆっくりしっかり動かすことがポイントです。

②膝の曲げ伸ばし。伸ばしたらそのまま少しキープ。

どちらも各10回程度を目安にやってみてください。靴下を脱いで足の指を広げたり曲げたりすることもオススメです。



福産品を探して

社会福祉法人
ステップ・ワン

御殿場市電1390-4

☎ 0550-82-0980

※販売箇所は本文参照。



御殿場リーフレタス。月1回、レタスバーガーも登場。

農福連携に力を入れ、富士山の地下水を利用した水耕栽培でつくるリーフレタスは大人気。東部地区のマックスバリュやJA御殿場で販売しています。そのほか、ウイスキー樽を再利用したプランター、茶葉を丸ごとパウダーにした『marumaru茶』などはWEBから購入可能です。



こちらからも購入できます!

ふじのくに福産品
WEBカタログ
<https://s-seihin.jp>



ご寄付の
お願い

“赤い羽根”課題解決プロジェクト募金

夢みらい応援資金 ~ 児童養護施設等退所者への就学等支援事業 ~

児童養護施設等への入所措置や里親委託の解除後、大学等で学ぶ学生は、孤立や経済的な困窮により学業や夢を諦めなければならない状況に陥ることが多く、支援の充実が求められています。

静岡県社会福祉協議会では、彼らの生活や学業の継続を支える就学等支援金を支給するために、みなさまのご寄付を募っています。将来の選択肢を広げる学びを後押しするため、温かいご支援をお願いします。

[ご寄付の受付期間] 令和4年3月31日まで

郵便局の窓口から…

払込料金免除で送金ができます。通信欄に必ず「(福)静岡県社会福祉協議会」と記入してください。

[郵便振替口座] 00800-6-5560

[加入者名] 社会福祉法人静岡県共同募金会

インターネットから…

クレジットカードご利用によりご寄付いただけます。

お問合せ 経営支援課 Tel/054-254-5231

ネット募金は
こちらから

